

2020
January

Vol.7

1ガバナー月信



目次

- ガバナーメッセージ
- 職業奉仕月間によせて
- ガバナーエレクト渡米壮行会
- ロータリー財團感謝の集いについて
- ローターアクト
- 第1回第1エリア代表者会議参加報告
- 社会奉仕セミナー報告
- 新潟南RC 創立60周年記念式典報告
- 村上岩船RC 創立20周年記念式典報告
- 糸魚川RC 活動報告

1	ガバナー公式訪問日程表	17
2	1-2月	
3	新会員紹介	18
5	11月末会員数/MyRotary登録率	19
7	予定表 1月-2月	20
9	ロータリーコーディネーター NEWS	21
12	ハイライトよねやま	22
14	ロータリー文庫	24
15	ロータリーの友1月号目次	25



国際ロータリー第2560地区 2019-20年度ガバナー事務所

- ('! S, (' & '! -
TEL : 925-512-1435 FAX : 025-512-5854
E-MAIL m.otani@rid2560niigata.jp

Rotary





ガバナーメッセージ

国際ロータリー第2560地区
2019-20年度 ガバナー
大谷光夫（高田RC）

国際ロータリー第2560地区ロータリアンの皆様、新年明けましておめでとうございます。今年もガバナーとして一所懸命仕事をしてゆくつもりです。何卒よろしくお願ひ致します。

昨年はじつにさまざまな災害に襲われた年でした。私の故郷長野県北部も千曲川の氾濫によって友人知人が被災しました。まさに他人事ではなく、いつ何時自分達の身に降りかかってくるかわかりません。思えば東北大震災以来、毎年のように途切れず何らかの災害が起きていくようです。

このような現象はひとり日本だけではなく世界中で起きています。地震、豪雨、台風、ハリケーン等々枚挙にいとまがありません。

地球温暖化が叫ばれて久しいのですが、私も含めて世界中のロータリアンが今何をすべきか今一度よく考えなくてはいけないのかもしれません。

年頭には相応しくないお話を書いたかもしれません、喫緊の課題と思いましたので、あえて書かせて頂きました。ご容赦下さい。

さて昨年10月26日、27日に開催致しました地区大会は千人近いロータリアンの参加を得て大変盛り上がった大会になりました。

RI会長代理渡辺好政様はじめご来賓、パストガバナーを含めた多くのロータリアンからお誉めの言葉を頂戴致しました。また同期ガバナーで沖縄那覇RCの新本博司ご夫婦もわざわざ出席して下さいました。お二人は7月の就任以来出られる地区大会は全て出席したそうですが『大谷さん、お世辞じゃなくて今日の大会が一番素晴らしいかったです！頑張りましたね！』と仰って帰っていました。ガバナー冥利に尽くるというもので感激致しました。

これもひとえに遠藤巖地区大会実行委員長はじめスタッフ、そして第7分区のロータリアンひいては参加下さった全ロータリアンのおかげと携わった皆様に心からの感謝とお礼を申し上げます。

最後になってしましましたが1月は職業奉仕月間です。言うまでもなく職業奉仕はロータリー活動の中で根幹を成すものです。私たちは自分の職業をとおして社会の為に何ができるのか今一度深く考えてみることも必要なのかもしれませんね。

私事ですが昨年末に少々体調を崩してしまいました。すぐに治りましたが、皆様におかれましては何卒ご自愛専一にお過ごしください。



職業奉仕月間によせて

2019-20年度

職業奉仕委員会・親睦活動委員会

委員長 大嶋 浩文（越後春日山RC）

新年あけましておめでとうございます。

1月は、職業奉仕月間です。

He profits most who serves best 「最もよく奉仕する者、最も多く報いられる」

アーサー・フレデリック・シェルドン提唱

この職業奉仕の理念について、改めて先人の皆様から学ばせていただいております。

その中で、私なりに「フに落ちた」のが、「利己と利他との調和」という言葉でした。常に「利己と利他との調和」を目指し、他者の利益を優先すれば、後から正しい利益が最も多く還元される。この解釈がわかりやすいのではないかと感じ、当委員会の賛同を得て、「職業奉仕活動」につなぐための啓発ツールを作成しました。

それは、手帳などに挟んで携帯していただける様に、名刺サイズで2つ折4ページ構成とし、「四つのテスト」「ロータリー行動規範」「利己と利他との調和」を印刷して先日の地区大会受付において、2560地区全ロータリアンに配布致しました。そしてもう一つ、各クラブの例会受付に置いていただきたいと考え、この啓発ツールを挟んだ盾を製作し、同時に全クラブに配布致しました。

皆様のお手元に届きましたでしょうか。手帳などに挟んで携帯していただき、日々の行動や判断、決定や決断の時に思い起こして活用していただければ職業奉仕につながると思います。

親睦活動委員会としては、2560地区全クラブに対して、活動されている「親睦活動グループ・同好会」のアンケート調査を行い、皆様からご回答をいただいております。いろいろな活動内容や、それに対する考え方、思いを丁寧にご回答いただき感謝申し上げます。

普段の例会や、委員会活動だけでは得られない効果として、世代間・新人会員交流が進み、退会防止も期待され、「クラブ奉仕」に繋がる等、発展的に考えられているクラブが多く見られます。また、今後の展開にマンネリ化を感じ、心配されている様子も潜在的に有る様にも伺えます。

集計結果については、今しばらく整理の時間をいただき、後日全クラブの皆様にお送りする予定です。他クラブの「楽しい活動」を参考に、「楽しいロータリーでつながろう」を目指して、ご検討につなげていただければ幸いに存じます。

職業奉仕月間によせて、皆様のロータリー活動が、楽しくつながる1年となります様、心よりお祈り致します。



ガバナーエレクト渡米壮行会

2020-21年度
地区幹事
渡邊明紀（新発田RC）

12月14日（土）赤穂浪士の吉良邸討ち入りの日に、創立20周年を迎えた村上岩船RCから初名乗りをあげた佐藤真ガバナーエレクトの渡米壮行会が多くの方々の御参列を賜り盛大に挙行されました。会場のANAクラウンプラザホテル新潟でのその勇姿は、ガバナー輩出輪番制の皮切りを務める第一分区内で、新発田市を生誕とする赤穂四十七士の剣豪、堀部安兵衛（武庸）さながら、生誕から350年の時を遡る、正に佐藤ガバナーエレクトの門出に相応しいものでした。

壮行会前には三年三役会と地区諮問委員会が催され、佐藤年度第1回地区運営会議を開催しました。会議の冒頭で佐藤ガバナーエレクトから「いよいよ地区運営会議を迎え身の引き締まる思いです。選出当初は分区輪番制のバトンをキチンと次に渡すことを重視していたが、それに加えて当地区発展の為のレールを敷かなくてはとの思いが強くなってきました。4つのテストを胸に一生懸命頑張りたい。」との挨拶がありました。他に地区予算案や組織案、ガバナー月信の説明に加え、地区4大会（会長エレクト研修セミナー、地区研修・協議会、地区大会記念ゴルフ大会、地区大会）について各実行委員会から事業計画の発表があり、最後にはガバナー公式訪問案を協議し、より良い地区運営を目的に活発な議論を交換させていただきました。

壮行会は大谷年度の皆様方からの心温まる設えにより開宴しました。大谷ガバナーからは国際協議会に向けての注意事項や健康面での助言を賜り、佐藤ガバナーエレクトも笑顔で応える反面、緊張を隠しきれない神妙な面持ちでした。石本隆太郎パストガバナーからは厳肅なお言葉の後に、ガバナー輩出輪番制の試金石となるよう激励と乾杯のご発声を賜り、和やかに懇親を深めさせていただきました。宴席では皆様方から激励と身に余るお言葉を頂戴し、鈴木重壱パストガバナーに締めくくっていただき、私どもの船出にあたって感無量の想いでした。

ご参集いただきました皆様方に感謝申し上げますと共に、いただいた想いを胸に、佐藤年度スタッフ一丸となり、第2560地区の運営に尽力する所存でございますので、今後ともご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。





国際ロータリー第2560地区 ロータリー財団感謝の集いについて

2019-20年度
ロータリー財団委員会
寄付資金ポリオプラス副委員長
清田康之（新発田RC）

去る令和元年12月1日（日）、ANAクラウンプラザホテル新潟「弥彦の間」にて地区ロータリー財団主催で「国際ロータリー第2560地区ロータリー財団感謝の集い」午餐会が総勢35名の参加で開催されました。

「中央では、ロータリー研究会開催に合わせて、財団のメジャードナーを対象とする午餐会があるが、我々の地元でも高額寄付者を対象にこのような催しを行ったらどうか、財団の活動への理解、寄付の促進の一助になれば・・・」との趣旨で開催の運びとなりました。

当日は、佐藤真ガバナーエレクトから、メジャードナーを代表して入会歴60年の三条ロータリークラブの渋谷健一様に、日頃の財団への理解協力に謝意を表し、感謝状が渡されました。次いで、当地区の山本和則ロータリー財団コーディネーター補佐（ARRFC）より「ロータリー財団の現状について」として説明がございました。

また、会の企画として、オペラ歌手の三浦克次さん（元国際ロータリー財団奨学生、新潟県出身）とピアノ伴奏 小林浩子さん（新潟市在住）による演奏が、会を一層盛り上げてくれました。

最後は、佐々木昌敏前地区財団委員長（アーチ・クランフ・ソサエティ会員）の中締めで盛会のうちに散会となりました。

いよいよ冬場に向かい天候も厳しくなる中、明るい気持ちになる一時でした。







ローターアクト 第1回第1エリア代表者会議 参加報告

2019-20年度
第2560地区ローターアクト代表
久間美晴（新潟RAC）

皆様こんにちは。ローターアクト地区代表の久間美晴と申します。私からはエリア会議の参加報告をいたします。そもそも「エリア会議」とは、年に1度開かれる「全国ローターアクト研修会（以下、全研）」の1プログラムに「全国代表者会議」があります。その代表者会議開催前に、国内を3エリアに分けて行う準備会議として、「エリア会議」を期の前半に行います。第2560地区（新潟）は第1エリアに属し、北海道から埼玉までの各地区代表と代表エレクトが集まり日本のローターアクトの活動方針や、全研のホスト地区の話し合いなどを行っています。

元はゾーン会議と呼ばれていましたが、RIのゾーン変更に伴い、RIのゾーン編成で活動すると海外の方も一緒に会議をすることになってしまいます。もともとゾーン会議は全研の準備会議のため、旧ゾーン編成のままエリアと名称を変更し会議を行う運びとなりました。

今回は、栃木県宇都宮市にて、第1回第1エリア代表者会議が行われました。今年はゾーンからエリアへの名称変更が行われて最初の会議だったため、名称変更に対する要項変更や、また次回やその次年度の全研の進捗状況などの報告がありました。私が感じるエリア会議の醍醐味は、何といっても代表同士、代表エレクト同士の懇親会にあります。会議終了後の懇親会では、各地区の運営や会員減少の問題、仕事とアクトの両立など様々な意見交換を行いました。今後も継続してこの会議は開催されます。2560地区の更なる飛躍のために引き継ぎをしっかりと行いながら活動してまいります。今後もローターアクトをよろしくお願い申し上げます。





2019-20年度 社会奉仕セミナー報告

2019-20年度
社会奉仕委員長
猪又勝代（糸魚川RC）

12月1日（日）ホテル國富アネックス（糸魚川）において、社会奉仕セミナーが行われました。

大谷ガバナー不在のため、小田島社会奉仕担当副幹事がガバナー代理として、また椿井第7分区ガバナー補佐にもお越しいただき開催しました。

ロータリアン、社会奉仕委員長として、会社の重責を担う者として、また地域の一員として活躍するには、先ずは自身の健康が大切と、第1部として、糸魚川中央RC所属の安藤医院長安藤先生より「健全な社会奉仕を行うために、もう一度自身の健康状態を見直す」と題して講演いただきました。5大死亡原因の移り変わりや、健康診断を受ける事の大切さ、そして精密検査を指摘されたらほったらかしにせず必ず直ぐに対処しましょうという事で、肝機能・腎機能障害、心疾患、糖質異常症・糖尿病、肺疾患そして悪性腫瘍（がん）とがん予防についてお話をいただきました。最後に認知症について話され予防に文字の色を音読する（デュアルタスク）を友達、家族ですると効果的と紹介いただき講演を終わられました。残念ながら体調不良で出席出来なかった大谷ガバナーに是非聞いていただきかったと思える内容の講演でした。

休憩の後、5つのRCより地区補助金活用事例発表をしていただきました。内容は以下の通りです。

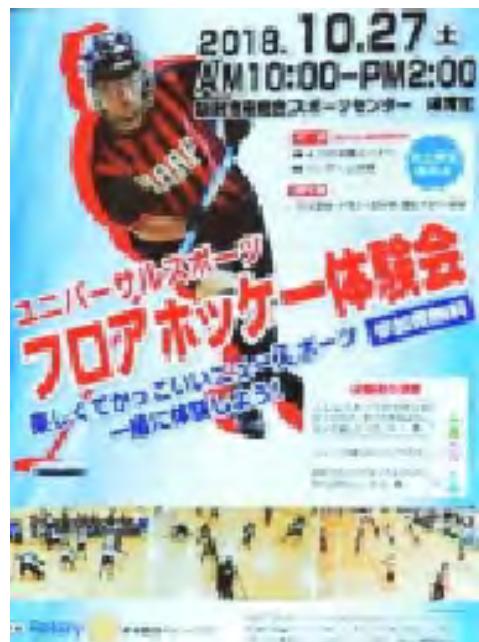
- ・新発田中央RC 大蔵喜八郎「蔵春閣」の利活用に向けた市民啓発事業
- ・新潟西RC フロアホッケー
- ・三条北RC 掛布雅之氏講演
- ・中条胎内RC 車椅子トイレマップ
- ・高田RC 高田駅前植栽プランター設置事業

地区補助金の申請を毎年のように行っているRCや、初めて申請したRCと様々でしたが、いずれの事業もRCが企画運営をし、地域の方々とロータリーメンバーと一緒に参加する素晴らしい事業を行っていました。これから社会奉仕活動の参考になったと思います。

発表の中で、申請の仕方がわからない者にとって2月に地区財団セミナーを受けて、地区補助金の申請期限も2月と時間がない中での申請は、大変苦労したとの話もありました。

事例発表を受け、地区運営方針の1つ公共イメージ向上と会員基盤の強化のための戦略計画推進は、まさに社会奉仕活動が中核を担っており、ロータリーメンバーだけで活動するだけではなく、地域のニーズを捉え、市民を巻き込んで活動する事で、ロータリーの認知が高まり、また活動を通した様々なかかわりが、また違った楽しさにつながり、ひいては会員の強化につながっていくと改めて感じました。

皆様のご協力により無事にセミナーを終えることが出来ました。出席された皆様に感謝申し上げますと共に、からの社会奉仕活動の一助になれば幸いです。ありがとうございました。







新潟南ロータリークラブ 創立60周年記念式典を終えて

新潟南ロータリークラブ
創立60周年実行委員長
山本和則（新潟南RC）

令和元年11月9日(土)、新潟南ロータリークラブは創立60周年記念式典および祝賀会をクラブの例会場で有ります、ホテルオークラ新潟にて開催致しました。当クラブは1959（昭和34）年11月9日にチャーター・メンバー22名によって仮発会式を当時の小林百貨店で行い誕生しました。現在では会員数104名の地区内最大のクラブに成長しました。このたび60周年を迎えることができましたのも、歴代会長をはじめとする多くの大先輩方のロータリーへの熱い想いと実績、そして地区ロータリアン、地域の皆様方のご支援とご協力があつてのことと、心より感謝申し上げます。

さて、第一部の式典にはご来賓として、米澤副知事、中原市長、友好クラブである台中南屯RC、高崎南RC、高崎セントラルRCの皆様、並びに大谷G、佐藤GE、高尾GN、歴代PGはじめ、地区内各分区より本当に大勢のロータリアンの皆様にご臨席を賜りました。当クラブの会員、夫人、ロータークト、米山奨学生等、総勢350余名にて簡素ではありましたが、肃々と厳かに執り行いました。国歌につきましては昭和の大作曲家、遠藤実先生の養女であり、プロの歌手でもある遠藤由美子会員にアカペラで独唱をお願いし、素晴らしい声を披露してもらいました。

記念事業として、クラブ創立以来支援を続けてきた、児童自立支援施設新潟学園に、冷水器と野球用スコアボードの寄贈、新潟市の八つの区に2台づつ、計16台の車椅子の寄贈、又、多くの悩める方々を救ってきた、新潟いのちの電話、R財団、米山記念奨学会に其々金一封を寄付いたしました。又、服部会長からの目録贈呈にあたりましては、にいがた観光親善大使の3人の方にお手伝いをお願いし、華を添えて戴きました。

第二部の記念イベントは、海外クラブのロータリアンとそのご家族も参加されていますので、言葉の壁のないコンサートとして、ハープと弦楽四重奏の心に沁み渡る演奏をお楽しみ戴きました。ロータリーソング奉仕の理想、群馬の民謡、新潟の唱歌やアジアの歌姫、台湾のテレサテンの曲等々、耳に馴染みのある演奏でした。そして、アンコール曲として佐渡おけさをリクエストし、お座敷では三味線でしか踊ったことがない古町芸妓の方に何とかお願いをして、洋楽と日本舞踊のコラボレーションを実現させ、皆様にご堪能戴きました。

第三部の記念祝賀会は新潟南クラブらしさを演出した楽しい交流の場とすることと、ご来賓だけでなく会員自身も大いに楽しもうをコンセプトに、古町芸妓のほぼ総揚げの華やかさと、軽音楽の演奏を聴きながら皆さんに楽しんで戴きました。ご臨席を賜りました皆様の温かいご支援とご協力により、式典は無事に大過なく終了し、最後のお一人のお見送りが終わった瞬間、無事に終わったという達成感を会員全員で共有する事が出来、このイベントを開催したことにより、クラブの団結力がより一層強くなった事を実感じました。

人生で言えば還暦に当たります。「原点回帰～先達の想いを次代に伝えよう～」をテーマに掲げ、この60周年記念式典を執り行いました。足跡をいっぱい残して、次の世代へと繋げ、今後とも地域社会に必要とされる奉仕活動を実践し、更なる貢献をしなければならない事を再認識いたしました。皆様方の末長いご指導ご鞭撻を賜りますよう、心からお願いいたしましてご報告とさせて頂きます。

2019-20 ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT2560
GOVERNOR'S MONTHLY LETTER





村上岩船ロータリークラブ 創立20周年記念式典

村上岩船ロータリークラブ
20周年記念事業実行委員長
高橋賢一（村上岩船RC）

令和元年11月23日（土）勤労感謝の日に村上岩船RCの創立20周年記念式典並びに祝賀会を夕映えの宿 汐美荘に於いて開催いたしました。

当日は村上市長をはじめ、パストガバナーの皆さん、多数のご来賓をお迎えして、総勢180名もの参加をいただき、シンプルにそして賑やかに開催することができました。ご多用の中、当日お越しいただいた皆様に感謝申し上げます。

記念事業報告といたしましては、村上市のご意見もお聞きし、村上市教育情報センターへパンフレットホルダーラックを3台寄贈いたしました。

この度の式典並びに祝賀会は村上岩船RCの20歳の誕生日ということで、身の丈に合ったシンプルな式典とさせていただきました。ご参加いただいた皆様のご理解とお気持ちに重ねて感謝申し上げます。

まだ20歳の若いRCですが、来年はガバナーを輩出することとなり、（これが20周年事業かもしれませんね・・・笑）不安ばかりが募ってきてています。再度、皆様のご協力をいただくこととなります。今後ともよろしくお願ひいたします。

終わりに、村上岩船RC創立20周年記念式典、祝賀会に参加していただいた会員の皆様、そしてこのイベントに協力していただいた全ての関係者各位に心から感謝申し上げます。

誠にありがとうございました。





「一人暮らし高齢者との昼食会」報告

糸魚川ロータリークラブ
社会奉仕委員長
倉又等（糸魚川RC）

糸魚川ロータリークラブでは、糸魚川社会福祉協議会糸魚川支部様との共催にて11月7日糸魚川市ビーチホールまがたまにおいて「一人暮らし高齢者との昼食会」を開催しました。

対象は糸魚川市に在住の70歳以上の一人暮らしの方々で対象者全員に社会福祉協議会を通してご案内を差し上げております。

この「一人暮らし高齢者との昼食会」事業は1996年（平成8年）に初めて実施し、以来、毎年行われ今年24年目を迎えました。昨年は145名の参加をいただき、今年は138名の参加をいただきました。恒例の事業となったこともあり皆様に「楽しみにしていただいている」との声もいただきました。

当日の流れは地元糸魚川の歌謡歌手、石塚友和さんの歌謡ステージで始まり素晴らしい歌声はもちろん、参加の皆様と一緒に歌ったり、握手をしたりと和やかで楽しい公演をいただき、その後、お楽しみ抽選会と銘打ってラッキーナンバー抽選会を行いました。糸魚川ロータリークラブのメンバーの寄付により賞品を持ち寄り参加者全員に景品が当たるお楽しみ抽選会です。

最後に参加者全員での昼食会となるわけですが、地元糸魚川でボランティア活動として行っている「エプロンの会」という美味しいお弁当を作つて頂ける皆様のご協力をいただき、参加者の皆様とロータリアンが席を交えて語らいながら楽しい昼食会を過ごさせていただきました。一人暮らしの高齢者の皆様の笑顔が印象的でした。





ガバナー公式訪問日程（1, 2月）

1月の公式訪問

月	火	水	木	金	土	日
		1 元日	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13 成人の日	14	15	16	17	18	19
20	21	22 新井⑦	23	24	25	26
27	28	29	30	31 高田⑦		

2月の公式訪問

月	火	水	木	金	土	日
					1	2
3	4	5	6 頸北⑦ 越後春日山⑦	7	8	9
10 高田東⑦	11 建国記念の日	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23 天皇誕生日
24 振替休日	25	26	27	28	29	

新会員(敬称略)

RC	氏名	入会日	会社名	役職	職業分類
高田	西條 英夫	2019.11.22	日本郵便(株)稻田郵便局	局長	郵便
村松	丸山 雄一	2019.12.1	(有)丸山電気工事店	取締役	電気工事業
直江津	勝島 一真	2019.12.3	税理士法人ビジネスカツシマ	代表税理士	税理士
直江津	川原 正嗣	2019.12.3	(有)日本海ファーム	常務取締役	養鶏業
直江津	小柳 忍	2019.12.3	田中酒造(株)	代表取締役	酒類製造業
直江津	高橋 恵	2019.12.3	(株)トモエ	代表取締役	薬剤師
直江津	高橋 秀雄	2019.12.3	クラーク歯科医院	院長	歯科医師
直江津	布施 勝彦	2019.12.3	(株)アスカ創建	代表取締役	建設業
直江津	宮城 学	2019.12.3	協業組合 太陽自動車工業	理事	自動車整備業
三条	安達 俊明	2019.12.4	(有)熊倉建設設計事務所	代表取締役所長	建築設計
三条	長谷川 正実	2019.12.4	三条商工会議所	専務理事	商工会議所
高田	早川 清	2019.12.6	平安セレモニー(株)	統合本部 部長	総合結婚式場

第2560地区 2019-20年度11月末 会員数およびMy Rotaryアカウント登録率

R C	例会数	My Rotaryアカウント登録率	会員数			
			2019年7月1日	11月末会員数	うち女性	増減
第1分区(9クラブ)		-	381	387	37	6
新発田	3	20.0%	91	95	0	4
村上	4	18.9%	36	37	9	1
水原	4	20.0%	30	30	1	0
中条	4	100.0%	39	39	4	0
新発田城南	4	12.8%	47	47	4	0
豊栄	4	13.0%	23	23	3	0
新発田中央	3	4.0%	50	50	5	0
中条胎内	3	54.1%	37	37	6	0
村上岩船	2	24.1%	28	29	5	1
第2分区(9クラブ)		-	424	445	22	21
新潟	4	16.7%	84	96	2	12
新潟東	4	15.5%	54	58	6	4
新潟南	4	33.7%	103	104	3	1
佐渡	4	100.0%	6	6	0	0
新潟西	4	53.8%	37	39	1	2
佐渡南	4	9.8%	41	41	5	0
新潟北	3	26.8%	38	41	0	3
新潟中央	4	36.4%	22	22	0	0
新潟万代	3	55.3%	39	38	5	-1
第3分区(6クラブ)		-	109	111	5	2
新津	4	10.5%	19	19	0	0
村松	4	80.0%	10	10	0	0
五泉	4	0.0%	12	12	1	0
白根	4	23.5%	31	34	1	3
新津中央	4	29.6%	28	27	2	-1
阿賀野川ライン	4	0.0%	9	9	1	0
第4分区(11クラブ)		-	370	377	29	7
三条	4	10.5%	56	56	0	0
燕	2	5.6%	33	36	3	3
加茂	4	10.0%	28	30	5	2
三条南	3	12.8%	48	47	3	-1
分水	4	80.6%	28	31	4	3
見附	4	9.5%	20	21	1	1
吉田	4	3.2%	31	31	4	0
三条北	4	0.0%	60	59	2	-1
巻	4	0.0%	25	25	1	0
田上あじさい	4	14.3%	7	7	1	0
三条東	3	5.9%	34	34	5	0

R C	例会数	My Rotaryアカウント登録率	会員数			
			2019年7月1日	11月末会員数	うち女性	増減
第5分区(7クラブ)		-	305	322	27	17
長岡	4	92.3%	46	52	4	6
柏崎	4	2.2%	41	46	0	5
長岡東	4	25.4%	58	59	4	1
柏崎東	3	18.4%	48	49	4	1
栃尾	4	13.0%	22	23	0	1
長岡西	4	17.9%	54	56	5	2
柏崎中央	3	27.0%	36	37	10	1
第6分区(6クラブ)		-	141	144	10	3
十日町	3	19.4%	28	31	3	3
小千谷	3	9.1%	32	33	2	1
雪国魚沼	4	3.8%	26	26	2	0
十日町北	3	4.3%	23	23	2	0
津南	3	16.0%	26	25	1	-1
越後魚沼	4	16.7%	6	6	0	0
第7分区(8クラブ)		-	322	329	20	7
高田	4	37.7%	59	61	1	2
直江津	3	32.8%	64	67	5	3
新井	2	0.0%	33	33	1	0
糸魚川	4	97.6%	42	42	3	0
高田東	3	66.7%	36	36	2	0
糸魚川中央	5	51.4%	35	35	0	0
頸北	2	28.6%	13	14	2	1
越後春日山	4	100.0%	40	41	6	1

クラブ数	56 クラブ
7月1日 会員数	2,052 人
11月末 会員数	2,115 人
女性会員数	150 人
純増減会員数	63 人
My Rotaryアカウント登録率	28.3 %

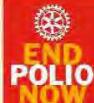
【地区予定表 1－2月】

- 職業奉仕月間 -			
1月	18 (土)	2020学年度米山記念奨学生選考会	万代シルバーホテル
	19～25 (日～土)	2020年度国際協議会	アメリカカリフォルニア州サンディエゴ
	25 (土)	財団ミーティング	万代シルバーホテル
- 平和と紛争予防／紛争解決月間 -			
2月	1 (土)	第2回米山記念奨学委員長セミナー	万代シルバーホテル
	8 (土)	長期交換学生オリエンテーション	ホテルハイマート
	15 (土)	第2回地区ロータリー財団セミナー 兼 資金管理セミナー	万代シルバーホテル
	16 (日)	ガバナーエレクト帰国報告会・地区諮問委員会・地区運営会議	ホテルオークラ新潟
		青少年交換学生スキー国際交流研修	妙高杉ノ原スキー場



広告

10月24日は世界ポリオデー



10.24 世界ポリオ(小児まひ)デー

ポリオ根絶に向け世界がひとつになる

日本でも未だ多くの患者が苦しんでいる感染症ポリオ（小児まひ）。すでに発症数は全世界で 99.8% 減少しています。

しかし、根絶まであと少し。

ロータリークラブは長年に亘ってその根絶に力を注いでいます。

10月 24 日は世界ポリオデー。

私達ロータリー会員は各地でポリオ根絶に向けた活動を一斉に行います。



あとすこし



ジャッキー・チョン

ポリオ根絶まで あとすこし

ポリオサバイバーとしてロータリアンとして

ロータリー生徒の中、自分が身がけたポリオバイターであり、いかにかは自分の思いを行脚に移せばと思つてきました。

10月24日は世界ポリオデーです。私達の地区で世界で根絶する会員の名を冠える会員が一日にイベントを開催し世界と地域と社会に世界根絶を目指します。

皆さんにも一度ポリオについて見て、理解して豆次の見方、根絶を実現する裏について考えていただきたいと思います。

国際ロータリー第2770地区(埼玉南部) 会長 小林 様

Rotary



*ロータリーは各地にあるロータリーワークの総称です。
決して諦めない!!
ところで、ロータリーはポリオ根絶まで、



てどうやる?

しませんが、
成り立つ場合
うなぎの皮
ひとは言わ
ひつけ」とい

ロータリーって何?



ロータリーって何?

自分自身や自分の仕事を書きながら
地域や国際社会へ奉仕する団体です
あなたも参加しませんか?



ロータリーって何?を説明します。

世間の皆様方はロータリーと申し上げても、あまりご存じないと思われます。
一言でいえば、「自分と自分の仕事を書きながら、地域や国際社会へ奉仕する団体」です。
自分と自分の仕事を磨くと申しました。何も高学歴や高所得を指すものではありません。
自分自身を勉強し、世界の方々の役に立つ仕事を、高潔さをもって「正直に」行う事です。

その上で、地域社会で「他の団体や公的機関で行っていない必要な事を行います。

そして、世界で人道的奉仕や青少年の育成を行なう。これがロータリー活動の全てです。

その一環として、各ロータリーカラーブは地域で清掃活動や青少年育成活動等を行っています。
ロータリーが行なっている人道的奉仕には、6つの重点項目があります。

その中でも特に疾病治療や予防の観点から「全世界からポリオを無くそう。」と
力を入れて取り組むなく全世界からポリオを根絶出来そうです。
私は常に、常により良い世界を目指して、前向きに活動しています。

あなたも参加しませんか?

ロータリーが大切にする価値觀

■ 親睦 FELLOWSHIP

私たちは、お互いを理解し、信じ合い、
助け合います。

■ 高潔性 INTEGRITY

私たちは、自分自身(自分の需要)に於いて、
地域で、世界で、高潔さを持って行動します。

■ 多様性 DIVERSITY

私たちは、国籍を問えず、人種、言語、宗教を
尊重でお互いを理解し合います。

■ 奉仕 SERVICE

私たちは、他人の為になる事を考え、
実行します。

■ 指導力 LEADERSHIP

私たちは、次代を担う青少年を
惹き、育みます。



埼玉のロータリークラブは、
管理上二つの地区に分かれています。

昭和53年末まで埼玉のロータリーカラーブは全員で1区でしたが、グラフ数・会員数の増加に伴い第2570地区(埼玉西北部)と第2770地区(埼玉東南部)に分割され、この後、それぞれが第2570地区、第2770地区に改名となり、今日に至っています。
2つの地区は「埼玉はひとつ」の世いで、豆に協力し合って運営しています。

国際ロータリー第2770地区所属クラブ

国際ロータリー第2570地区所属クラブ

第1地域ロータリー公共イメージコーディネーター 鈴木 秀憲



1. 古澤丈作氏を顕彰する記念碑が完成

J R 栃木駅前の北口公園にこのたび「古澤丈作顕彰碑」が完成し、地区大会中の11月9日に行われた除幕式には、川嶋幸雄ガバナーや古澤丈作氏のご子孫、栃木市長、地区米山奨学委員長など多数が参列、米山奨学生・学友も翌日同顕彰碑を訪れました。

古澤丈作氏は、東京RC会長を務めていた1952年に「米山基金」の構想を発表、これが現在のロータリー米山奨学金となって現在まで



続いています。栃木県栃木市出身である氏の功績を讃え、さらに多くの方々に知っていただきたいという第2550地区ロータリアンの思いから、川嶋ガバナ一年度の一大事業として建立されたとのこと。碑には、ロータリーにおける氏の代名詞ともいえる「大連宣言」の全文と、数ある偉業の一つとしてロータリー米山記念奨学事業について刻まれています。(写真は真岡西RC幹事様提供)

2. 2020年の年賀状は学友がデザイン

当会事務局では、評議員、理事、地区米山記念奨学委員長、学友、他団体などへ毎年約4,600枚の年賀状を送っています。今回は、アニメーション制作スタジオに勤務している米山学友、麦嘉輝さん(2017-18/尼崎西RC)が年賀状のデザインをしてくださいました。



【麦さんからのメッセージ】

暦上は令和2年になりますが、年賀状に「令和」を載せるのは今回が初めてです。こんなに貴重な一枚をデザインさせていただき、誠にありがとうございました。来年は子年です。日本神話では、モチーフとして福槌をネズミのキャラクターに持たせました。「鼠歳祥瑞」——、この新たな一周の始まりに私は鼠に化し、福槌を持ちながら、皆様の悪運をぶっ飛ばし、たくさんの福と幸運を運んでまいります。



この年賀状は、米山学友の麦嘉輝さん(2017-18/尼崎西RC)がデザインしました。
ロータリー米山記念奨学金は、日本全国のロータリークラブ会員が支える外國人留学支援講師です。これまでに129の国と地域から21,023人を支援してまいりました。

旧年中のご厚誼に感謝いたしますとともに、新しい年が皆さまにとってさらにはすららしい一年となりますよう、心からお祈り申し上げます。

2020年 元旦

理事長 斎藤直美
事務局長 岩邊俊久

2020

公益財團法人ロータリー米山記念奨学会
〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル3階

3. 寄付金速報 — 今年もあと半月、送金はお早目に —

11月までの寄付金は前年同期と比べて2.8%減(普通寄付金:0.2%減、特別寄付金:4.1%減)、約2,000万円の減少となりました。前年度は大口寄付があったため、先月よりも更に減少額が大きくなったものの、過去10年間の同期平均額と比較すると2,300万円ほど上回って

います。皆様からのご支援に厚く御礼申し上げます。12月30日(月)までに着金した寄付金については、来年1月末までにクラブ宛に確定申告用領収証を発送します。お早目のご送金をお願いいたします。

4. 韓国米山学友会総会 — 国境を越えた歓迎の場 —

韓国米山学友会の総会が 11 月 16 日にソウル市内で開催され、学友 42 人のほか、韓国や日本のロータリアン、関西米山学友会や台湾米山学友会からも会員が駆けつけ、総勢 79 人が参加しました。

第一部は、全炳台会長の挨拶、韓国ロータリー奨学文化財団理事長であり第 3650 地区パストガバナーのコ・ソンデ氏の祝辞につづき、台湾米山学友会などへ感謝状が授与されたほか、関西米山学友会の何玉翠さんと林小微さんへ名誉会員証が授与されました。また、韓国米山学友会の現況・会計報告、今後の計画が発表されました。第二部では、同学友会が支援する日本大学生 3 人に 200 万ウォンの奨学金が授与されました。

日本から参加した第 2580 地区ガバナー補佐の猪飼昭彦氏は、「海外の学友会には、日本全国のクラブでお世話を受ける学友が集まり

ます。クラブ、地区、国さえも越えた歓迎と再会の場であり、彼らが何らかの形で日本との懸け橋になっていることを必ず実感することができます。日韓関係の波にかかわらず、継続して日本の学生を支援してくれていることも、彼らの恩返しであり懸け橋。心からのありがとうを申し上げたい」と、語ってくださいました。なお、全会長は第 3650 地区に新クラブ「ソウルブースト コリア RC」を設立、12 月 20 日にチャーターナイトを迎えるとのことです。



5. 台湾米山学友会総会

台湾米山学友会（扶輪米山会）の年次総会が 11 月 30 日、台北市内で開催されました。台湾の学友・家族のほか、当会の齋藤直美理事長はじめ、多数のロータリアンと、韓国学友会や関西学友会（第 2660 地区）など、国内外の学友も参加し、総勢 150 人以上が交流を深めました。

式典で、郭錦堂理事長（1984-86／相模原中 RC／台中文心 RC 創立会長）は、日本のロータリアンと歴代米山会理事長に対する感謝を述べ、学友に向けて「われ



—日本人奨学生とも絆繋ぐ—

われは体内に、社会に献身的に奉仕する米山の精神を携えた遺伝子を受けました。これからロータリアンの芽として、多くの奉仕活動に積極的に参加しましょう」と呼びかけました。

また、2009 年から実施する台湾の大学・大学院で学ぶ日本人留学生を対象とした奨学金の 2019-20 年度奨学生 6 人が檀上で紹介され、その場で郭理事長から奨学金が授与されました。さらには、同奨学金の学友 3 人が、それぞれ中国語で近況を報告。奨学期間を終えても絆を繋ぐ米山奨学金の真髄が受け継がれている様子に、会場から大きな拍手が送られました。



ロータリー米山記念奨学会へのご寄付は税制優遇を受けることができ、「税額控除」か「所得控除」いずれか有利な方式を選択できます。今年 1~12 月に寄付をした方には、来年 1 月末までに申告用領収書をクラブ経由でお送りします。**12 月 30 日（月）当会着金分まで**が対象です。

米山記念奨学会事務局は、12 月 28 日（土）～1 月 5 日（日）の間休業させていただきます。来年は 1 月 6 日（月）より通常業務となります。





2019年 12月 25日

ガバナー 各位

ロータリー文庫運営委員会
委員長 大野 清一

拝啓 師走の候、貴ガバナーはじめスタッフの皆様には、益々ご健勝にてご活躍のこととお慶び申し上げます。また、常々ロータリー文庫へのご協力を心から感謝いたしております。

今回は、下記6点をご紹介いたしますので「ガバナー月信」にご掲載くださるようお願ひいたします。

敬具

文庫通信 [380]

ロータリー文庫通信380号 2019年12月 ロータリーの古典文献から今を考える

10月初旬に松宮元R.I.理事から論稿が届いた。以前、文庫から「ロータリーの解析」の原書のコピーを持ち帰られたことがある。原書を座右に置き、未来のロータリーの姿に思いを馳せ、思索を重ねて書き上げた論稿だと思う。1935年「ロータリーの目的」がほぼ今の形になった頃、そこに込められたロータリーの基本理念は何だったのか。1927年オステンド国際大会を契機に四大奉仕部門を取り入れた事が、ロータリーの最初の大きな転換期であった。今はそれ以上の大きな転換期を迎えており、2019年規定審議会制定案19-117の採択により、国際ロータリーは「公共慈善団体」を目指すことになったのだから。皆さん今の思いを是非文庫へ寄稿してください。(N.S.)

書名	著者/出版社	発行年	頁	※
「ロータリー解析 (The Meaning of Rotary)」を読む	松宮剛 -	2019	10P	※
ロータリーの綱領	直木太一郎 -	友: 1972 ・2月	5P	※
THE MEANING OF ROTARY	Vivian Carter R.I.B.I.	[1927]	82P	※
The Meaning of Rotary ロータリー解析	Vivian Carter 著; 田中毅訳 -	1999	101P	※
The Aims and Objects Plan Pamphlet No.3	- R.I.	1931	53P	※
目標設定プラン -四大奉仕- (The Aims and Objects Plan Pamphlet No.3)	東昭二訳 -	-	39P	※

・上記※印はデジタル化されている資料です。

*資料の検索は文庫ホームページから <http://www.rotary-bunko.gr.jp>

ロータリー文庫通信
ロータリー文庫の資料から、毎月資料を厳選して発信しています。
[詳細はこちらへ](#)

ロータリー文庫検索
2万点余りある資料を検索出来ます。PDFのみの検索もできます。
[詳細はこちらへ](#)

ロータリー文庫について
[・文庫について](#)
[・HP利用方法](#)
[・運営委員会から](#)

<デジタル化資料>

[主なデジタル化資料はこちら](#)

Click !

こちらをクリックすると、デジタル化資料の中で、おすすめの書籍資料リストをご覧いただけます。

ロータリーの友1月号に当地区の地区大会報告が掲載されております。ぜひご覧ください。
以下はロータリーの友1月号の目次です。

CONTENTS

-  R | 会長メッセージ 3
R | 会長 マーク・ダニエル・マロニー

-  職業奉 7

温故知新 私の職業奉仕考

尼崎西RC 田中 毅／甲府北RC 小林聰一郎

- 第48回ロータリー研究会リポート 17

- 日本のロータリー100周年 20

新たな100年に向かって

日本のロータリー100周年実行委員長 三木 明

- 追悼 緒方貞子さんとの思い出 22

現場主義を貫き

世界で救いを待つために生きた人

前橋RC 吉永國光

- 侃侃諤謔② 24

例会の席は固定派？ それともシャッフル派？

- People of action around the globe 28

世界中で活躍「世界を変える行動人」THE ROTARIAN 1月号から

- よねやまだより 30

CLOSE UP！学友会^⑩ 米山奨学生学友会(兵庫)

- ローターアクトの方針に関する 32
最近の変更について

- 地区大会略報II 34

第2500地区／第2800地区／第2780地区／第2690地区／
第2590地区／第2530地区／第2560地区／第2600地区／
第2840地区／第2640地区／第2710地区

- 「プロジェクト・フェア」で 37
グローバル補助金事業の
パートナーを見つけよう

ネットワーキング・奉仕グループ委員会委員 福田哲三

- NEW GENERATION 39

元インタークリエーター 高垣愛里子／
ローテックス 市川慎太郎

- CLUB INNOVATION 40

アメリカ ジェファーソンシティ・イブニングRC
THE ROTARIAN 1月号から

- 6 ●ロータリーとは

- 38 ●写真でつづる100年 日本のロータリー 4

- 41 ●パズル de ロータリー／詰め将棋

- 43 ●エバンストン便り

- 44 ●国際大会へのカウントダウン RI

- 財団管理委員長からのメッセージ RI

- 45 ●お知らせ 新RCAC／『友』誌ご購読部数変更についてのお願い／地区別クラブ数・会員数一覧表／『友』2月号主要記事予定

- 46 ●日本ロータリー分布図／奥付

- 47 ●パズルの答え／編集部のあとあがき／新年のごあいさつ／詰め将棋の答え／表紙について／内外よろず案内

- 50 ●投稿規定／「侃侃諤謔」原稿募集！

一般社団法人 ロータリーの友事務所
〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル4階
Tel.03-3436-6651 Fax.03-3436-5956
編集部メール hensyu@rotary-no-tomo.jp (本誌の内容・投稿)
管理部メール keiri@rotary-no-tomo.jp (購読・注文)

ロータリーの友 
Home Page www.rotary-no-tomo.jp





ROTARY
INTERNATIONAL
DISTRICT 2560



国際ロータリー第 2560 地区 2019-20 年度ガバナー事務所

〒943-0834 上越市西城町 2-3-9 JCV アネックスビル 1F

TEL:025-512-1435 FAX:025-512-5854

E-MAIL:m.otani@rid2560niigata.jp